

第 42 回全国高等学校総合文化祭開催要綱

1 趣旨

高等学校教育の一環として、高等学校生徒に芸術文化活動の場を提供することにより、芸術文化活動への参加意欲を喚起し、創造的な人間育成を図るとともに、芸術文化活動を通じて、全国的、国際的規模での生徒相互の交流・親睦を図る。

併せて、本大会を生徒の主体性・多様性・協働性等を育む探究的な活動の場とし、新たな時代に対応した世界に通じる人材を育成するとともに、地域の個性際立つ芸術文化の振興を図る。

2 主催、後援、協賛

- (1) 主催 文化庁、公益社団法人全国高等学校文化連盟、長野県、長野県教育委員会、長野市、長野市教育委員会、松本市、松本市教育委員会、上田市、上田市教育委員会、岡谷市、岡谷市教育委員会、飯田市、飯田市教育委員会、須坂市、須坂市教育委員会、伊那市、伊那市教育委員会、駒ヶ根市、駒ヶ根市教育委員会、大町市、大町市教育委員会、茅野市、茅野市教育委員会、塩尻市、塩尻市教育委員会、佐久市、佐久市教育委員会、千曲市、千曲市教育委員会、東御市、東御市教育委員会、安曇野市、安曇野市教育委員会、下諏訪町、下諏訪町教育委員会、木曾町、木曾町教育委員会、長野県高等学校文化連盟
- (2) 特別後援 朝日新聞社、読売新聞社
(予定)
- (3) 後援 (予定) 全国都道府県教育長協議会、全国高等学校長協会、長野県高等学校長会、長野県特別支援学校長会、長野県私立中学高等学校協会、報道関係団体 等
- (4) 協賛 (予定) 各部門の全国組織団体、その他関係団体 等

3 期日

平成 30 年 8 月 7 日 (火) ～ 8 月 11 日 (土) の 5 日間

4 開会行事

- (1) 総合開会式 まつもと市民芸術館 (松本市)
- (2) パレード 松本市内

5 開催部門及び会場

別表 1 のとおり

6 開催内容

別表 2 のとおり

7 国際交流事業

文化庁所管の全国高等学校総合文化祭国際交流事業により、海外の数か国から高校生等を招へいし、長野県の高校生との文化交流を通じて相互理解を促進し、総合開会式等へ参加する。

8 実施組織

行政機関、教育機関及び関係団体によって構成された実行委員会の下で本事業を行うものとし、この事務局を長野県教育委員会事務局教学指導課全国高等学校総合文化祭推進室内に置く。

9 経費

第 42 回全国高等学校総合文化祭に係る費用は、文化庁、公益社団法人全国高等学校文化連盟及び長野県等が負担する。

[別表1]開催部門及び会場 (平成29年10月1日現在)

開催部門	主会場	所在地	実施日程 (平成30年8月)						
			7	8	9	10	11		
			火	水	木	金	土		
総合開会式	まつもと市民芸術館	松本市	●						
パレード	松本市街地	松本市	●						
1 演劇	サントミュージゼ	上田市	●	●	●				
2 合唱	ホクト文化ホール	長野市					●		
3 吹奏楽	キッセイ文化ホール	松本市			●	●			
4 器楽・管弦楽	ホクト文化ホール	長野市		●	●				
5 日本音楽	レザンホール	塩尻市				●	●		
6 吟詠剣詩舞	メセナホール	須坂市					●		
7 郷土芸能	長野県伊那文化会館	伊那市		●	●	●			
8 マーチングバンド・バトントワリング	エムウェーブ	長野市			●				
9 美術・工芸(講演会等) (全国展)	サントミュージゼ	上田市	●	●	●	●	●		
10 書道(開会式等) (全国展)	まつもと市民芸術館 松本市美術館	松本市	●	●	●	●	●		
11 写真(開会式・講演会) (全国展) (撮影会)	豊科公民館 豊科近代美術館 松本市、安曇野市 他	安曇野市 —	●	●	●	●	●		
12 放送	カノラホール	岡谷市			●	●			
13 囲碁	黒部観光ホテル	大町市	●	●					
14 将棋	ホテル圓山荘	千曲市			●	●			
15 弁論	サンテラスホール	東御市		●	●				
16 小倉百人一首かるた	ホワイトリング	長野市			●	●	●		
17 新聞	若里市民文化ホール	長野市	●	●	●	●	●		
18 文芸 (文学研修)	佐久平交流センター・佐久大学 小諸市、佐久市 他	佐久市 —	●	●	●	●	●		
19 自然科学(発表) (閉会式) (巡検研修)	諏訪東京理科大学 茅野市民館 諏訪市、茅野市 他	茅野市 —	●	●	●				
20	特別支援学校	松本大学		●	●	●			
21	ボランティア	駒ヶ根総合文化センター 長野県看護大学		●	●	●			
22	軽音楽	長野市芸術館					●		
23	ダンス	木曾文化公園文化ホール				●	●		
24 ※1	産業	(工業)	諏訪東京理科大学				●	●	
		(家庭)	下諏訪総合文化センター	下諏訪町				●	
		(農業)	ホクト文化ホール(パーストリーガーデン) 会場美化活動(プランター)	長野市	●	●	●	●	●
		(商業)	ICTを利用した2018信州総文祭発信プロジェクト						
25	人形劇	飯田女子高等学校	飯田市			●			

※1 本県独自に設定する部門

※2 今後、施設の都合等により変更となる場合があります。

[別表2] 開催内容

部門		内容
総合開会式		式典, 交流 (国際交流, 二県交流)、交歓会
パレード		マーチングバンド・バトントワリング部門の参加者を含む全国の高校生や国際交流の高校生によるパレード
演劇		各ブロック代表校による演劇上演、生徒講評、講習、研究協議、生徒交流会
合唱 吹奏楽 器楽・管弦楽 日本音楽 吟詠剣詩舞 郷土芸能 マーチングバンド・バトントワリング		各都道府県高等学校 (芸術) 文化連盟又は各都道府県教育委員会から推薦された優秀校による演奏、演技発表、生徒交流会
美術・工芸 書道 写真		各都道府県高等学校 (芸術) 文化連盟又は各都道府県教育委員会から推薦された優秀作品の展示、講評会、生徒交流会
放送		各都道府県高等学校 (芸術) 文化連盟又は各都道府県教育委員会から推薦された生徒・優秀校による発表、優秀作品の映写、生徒交流会
囲碁 将棋		各都道府県高等学校 (芸術) 文化連盟又は各都道府県教育委員会から推薦された生徒による競技、生徒交流会
弁論		各都道府県高等学校 (芸術) 文化連盟又は各都道府県教育委員会から推薦された優秀弁士による発表、生徒交流会
小倉百人一首かるた		各都道府県高等学校 (芸術) 文化連盟又は各都道府県教育委員会から推薦された生徒による競技、生徒交流会
新聞 文芸		各都道府県高等学校 (芸術) 文化連盟又は各都道府県教育委員会から推薦された優秀作品の展示、講演会、生徒交流会
自然科学		各都道府県高等学校 (芸術) 文化連盟又は各都道府県教育委員会から推薦された研究発表、ポスター (パネル) 発表、巡検研修、講演会、生徒交流会
協賛部門	特別支援学校	長野県内の高等学校等生徒を中心とした展示、発表、競技、巡検研修、生徒交流会等 ※各都道府県高等学校 (芸術) 文化連盟又は各都道府県教育委員会から推薦された生徒の参加を予定している部門があります。
	ボランティア	
	軽音楽	
	ダンス	
	産業 人形劇	

※協賛部門 本県独自に設定する部門

第 42 回全国高等学校総合文化祭
参加校推薦要項

第 42 回全国高等学校総合文化祭の参加校については、以下により推薦してください。

1 推薦基準

推薦基準は、各都道府県高等学校（芸術）文化連盟に加盟し、各部門の「参加要項」記載の参加資格を有する優秀校とします。

なお、各都道府県高等学校（芸術）文化連盟に加盟していないものを推薦しようとする場合には、事前に公益社団法人全国高等学校文化連盟会長と協議してください。

2 各都道府県からの推薦数

各都道府県からの推薦数は、各部門の「参加要項」記載のとおりとします。

3 演奏・演技・作品等についての規程

(1) 規程については、各部門の「参加要項」に記載のとおりとします。

(2) 作品及び研究論文等の送付について

美術・工芸、書道、写真、放送、新聞、文芸、自然科学の作品及び事前審査用研究論文等については、次のとおり搬入（送付）してください。なお、各部門とも期間を厳守してください。

部門	搬入受付期間（予定）
美術・工芸	平成 30 年 5 月下旬から 6 月上旬、各都道府県で一括して、指定期日にお送りください。搬入（送付）場所等は平成 30 年 3 月に公表予定の「参加要領」等でお知らせします。
書道	
写真	

部門	送付受付期間（予定）
放送	平成 30 年 5 月 7 日（月）～ 5 月 11 日（金）
新聞	平成 30 年 6 月 11 日（月）～ 6 月 15 日（金）
文芸	平成 30 年 5 月 7 日（月）～ 5 月 16 日（水）
自然科学	平成 30 年 5 月 7 日（月）～ 5 月 16 日（水）

4 個人情報の取扱いについて

参加者の肖像等を、記録集の作成、DVD ディスク又は Blu-ray ディスク等の映像記録媒体の作成、ホームページなどへの掲載、各種メディアへの提供等に活用することがありますので、あらかじめご了承ください。

5 承諾書及び推薦書の作成と提出

(1) 推薦された学校は、参加部門ごとに「参加承諾書（学校用）」を作成し、各都道府県高等学校（芸術）文化連盟に提出してください。提出期限は、各都道府県高等学校（芸術）文化連盟からの指示に従ってください。

(2) 各都道府県高等学校（芸術）文化連盟は、「参加校推薦書」を作成し、開催県実行委員会事務局に提出してください。

なお、囲碁、将棋、弁論、小倉百人一首かるた及び一部の協賛部門（ボランティア、軽音楽、ダンス、産業（工業）、人形劇）の各部門については、参加校推薦書提出期限までに推薦校が未定であっても、参加の意思がある場合には、「学校推薦書」に参加予定校数、参加予定人数等を記入の上、提出してください。なお、「参加承諾書（学校用）」については記載の必要はありません。

- (3) 都道府県高等学校（芸術）文化連盟から開催県実行委員会への書類提出について
ア 「参加校推薦書」については、郵送するとともに、Excelで作成したファイルをメールにて送信してください。

提出先

〒380-8570 長野県長野市南長野幅下692-2
長野県教育委員会 教学指導課 全国高等学校総合文化祭推進室内
第42回全国高等学校総合文化祭長野県実行委員会事務局
TEL 026-235-7440 FAX 026-235-7457
Mail sobunsai@pref.nagano.lg.jp

イ 提出期限

平成 30 年 1 月 31 日（水）

※提出期限は厳守してください。これ以降は、原則として受け付けません。

6 参加校の決定

- (1) 各都道府県から送付された「参加校推薦書」及び「参加承諾書（学校用）」により参加校を決定します。
- (2) 平成 30 年 3 月以降、開催県実行委員会事務局から各都道府県高等学校（芸術）文化連盟に通知します。通知の際、「参加要領」及び「参加申込書」等を送付します。なお、参加校向けに大会公式ホームページ上にも同じものを公開します。
- (3) 各都道府県（芸術）文化連盟は、参加校決定書に基づき、開催県実行委員会事務局に参加申込みをしてください。

※囲碁、将棋、弁論、小倉百人一首かるた及び一部の協賛部門（ボランティア、軽音楽、ダンス、産業（工業）、人形劇）の各部門において、推薦校未定の状態で「参加校推薦書」を提出した都道府県については、「参加申込書」を受理した段階で参加校の決定とみなします。

- (4) 「参加申込書」の提出期限

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① 囲碁、将棋、弁論、百人一首かるた | 平成 30 年 6 月 1 日（金） |
| ② ①以外の部門 | 平成 30 年 5 月 7 日（月） |

7 協賛部門への参加について

第 42 回全国高等学校総合文化祭においては、「特別支援学校」、「ボランティア」、「軽音楽」、「ダンス」、「産業」、「人形劇」の 6 部門を開催します。参加については、下記のとおりですのでご注意ください。

- (1) 長野県外からの生徒の参加を想定している部門は、以下のとおりです。詳細は各部門の「参加要項」に記載しています。各部門の「参加要項」にしたがって推薦してください。

「ボランティア」、「軽音楽」、「ダンス」、「産業（工業）」、「人形劇」

※「産業（工業）」部門の「2018 信州総文祭マイコンカーラリー大会」は、県外からの参加を想定しています。（「コマ対決」については長野県内の高等学校・特別支援学校高等部生徒の参加となります。）

- (2) (1) 以外の部門については、長野県内の高等学校・長野県内の特別支援学校生徒の参加となります。

※「特別支援学校」部門については、前年度開催県の宮城県、次年度開催県の佐賀県、「全国特別支援学校文化祭」の入賞作品の一部を展示する予定です。

8 参加負担金について

第 42 回全国高等学校総合文化祭の参加負担金については、以下のとおりとします。

- (1) 全国高等学校総合文化祭開催基準規程に定められる 19 部門規程に基づき、参加負担金を徴収します。
- (2) 第 42 回全国高等学校総合文化祭において設定する協賛部門参加負担金は徴収しません。

9 優秀校東京公演について

本大会における演劇、日本音楽、郷土芸能の各部門優秀 4 校による第 29 回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演は、平成 30 年 8 月 25 日（土）・26 日（日）の両日、国立劇場において開催される予定です。

10 その他

参加校の推薦にあたって、各都道府県高等学校（芸術）文化は、「全国高等学校総合文化祭開催基準規程第 10 条」に基づく確認をお願いします。

特に、中学生の参加については、規定により協議を必要としますので、ご留意いただきますようお願いいたします。なお、**やむを得ず推薦校に中学生等が含まれる場合は、事前に公益社団法人全国高等学校文化連盟事務局にご相談ください。**

第 10 条 高総文祭参加資格

参加者は都道府県高等学校（芸術）文化連盟に加盟し、都道府県高等学校（芸術）文化連盟会長から推薦された高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校の高等部、高等専門学校第 3 年次までの生徒並びに専修学校及び各種学校の修業年限が高等学校と一致している生徒で、当該部門の参加要項により全国大会参加の資格を得たものとする。

ただし、上記によらない生徒の参加については、本連盟会長と開催地実行委員会会長が協議し決定する。